

2019年10月
市政
報告

完全無所属
柏市議会議員・社会保険労務士

北村かずゆき



この柏に
確かな未来を!

こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。

9/9の台風15号、10/12の台風19号により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

柏市においても引き続き災害対策強化の必要性を感じており、対策を進めます。

また、8/4の市議会議員選挙において、無所属、未熟者の私ですがお陰様で3,517票を頂戴し、7位/48名中の順位で2期目の当選をさせて頂きました。

感謝と同時に市民の皆様より付託を受けたものとして身の引き締まる思いです。

今後とも微力ながら、少しでも柏市や人の役に立てるよう「人と命に向き合う政治」に取り組んでいく決意です。

下記、市政情報（表面）や私の行なった一般質問（裏面）の一部ですが報告書を作成しましたのでご覧頂ければ幸いです。

2019年10月吉日

北村 和之

皆様のご健康と益々のご発展を祈念致します。

令和元年度、補正予算成立へ

補正予算は当初の予算から不足が生じたり、修正が必要な場合に変更される予算です。

6月、9月には国・県支出金、市債などを財源に計約7億円を増額し、一般会計総額1350億円の予算規模となりました。

主な使い道として、幼児教育無償化に伴う給食費の助成や柏北部地区の土地区画整理事業の負担金、小学校の教室不足に伴う校舎増築など緊急性・優先度の高い事業に使っています。

特別会計の介護保険会計では約4億3000万円増額の285億円、下水道事業会計では2200万円増額の156億円となりました。特別会計とは一般会計とは区別した会計で基本的に決まった用途にしか使えないものです。

今年度当初の予算規模は1343億円、この10年で予算規模は約235億円増え、(人口も10年で約15,000人増)柏市はこの大きな予算の中で様々な事業やサービスを行っています。

引き続き皆様からお預かりした税金が適切に使われるよう柏市をチェックして参ります。

常任委員会は建設経済委員会へ所属

36人の全議員は4つある常任委員会（総務委員会、市民環境、教育民生、建設経済）のいずれかに所属します。

常任委員会とはそれぞれの所管である議案や市民からの請願などを審査する場です。

私は建設経済委員会所属となり、主に経済産業部、都市部、土木部、農業などの所管に関する事項を担当します。

台風15号、19号市内被害、被災地への支援状況

15号の市内被害として人的被害2件（軽傷）、停電9,416件（9/9復旧済）、建物被害86件（屋根・外壁破損82件、床下床上浸水など4件）、倒木、フェンス破損244件などです。（10/15現在）

柏市から県内被災地への支援として、千葉県からの要請を受け被害が大きい地域への物資の搬送、職員派遣をしました。

例えば、(給水車の派遣、ブルーシートや土のう袋搬送、被災自治体から転送された患者の転院搬送、家屋の応急補修業務に消防職員派遣、停電地域への訪問活動に保健師の派遣、罹災証明認定のため建築技師の派遣など)です。

15号では千葉県初の初動の遅れや被害の実態把握の仕方など多くの問題あったと考えます。

19号での被害は軽傷者2名、停電5,200件（翌日午前には全て復旧）、屋根等の破損42件、道路冠水5カ所、倒木68件、電柱倒1件、避難者384名等の状況です（10/15現在）

台風接近前から市内全20カ所の近隣センターを自主避難所やコールセンターの開設、警戒配備体制を取り警戒にあたりました。

柏市では更に高いレベルの防災対策を目指し、市民の命が守られるよう今後も具体的な対策や提案に取り組んでまいります。

9月議会質問内容

①がん対策について
骨髄ドナー登録

②自殺対策について
自殺対策

③福祉行政について
1、ヘルプマーク

2、ひとり親対策
3、子どもルーム

④公共交通政策について
日本版 MaaS

⑤行政一般について
1、広報かしわ 選挙公報
全戸配布

2、南柏市宮駐輪場
障がい者対応

⑥ペットについて
ペット夜間診療所一覧

⑦教育行政について
校内電話

⑧選挙について

1、投票率
2、なりすまし投票
透明性

部分については裏面に
質問内容を掲載しています！

骨髄ドナー登録拡大について

以前の議会でも骨髄ドナー助成事業をすべきと提案し、柏市は本年4/1からドナーへ1日2万円、会社へ1日1万円（最大7日間）への助成を始めました。

ただ、適合者が見つかってからも移植への理解不足や、住所や電話番号が変わり連絡が取れず移植に結びつかない場合も多く、登録拡大について質問しました。

Q、ドナー登録拡大に向け、若年者登録者数を増やすため、市内大学での登録会開催や効果的な普及啓発と登録事業の実施について認識はどうか。

A、ドナー登録には54歳以下という年齢制限があるため、ドナー登録者の高齢化等で今後減少することが懸念されており、ご指摘のように若年者の登録が急務であると認識している。市の大きな役割として市民への普及啓発や理解促進を図ることと理解しており、柏市ホームページに登録についてのご案内の掲載や、10月の推進月間には柏駅前行政サービスセンターや近隣センターにリーフレットの配置、配布するなど周知の強化を図っている。

校内電話

校内電話とは教室と職員室などを速やかに結ぶ連絡手段です。

先生が児童生徒の出欠を確認する際に職員室まで戻り、欠席の連絡が来ていないかなど先生同士でやり取りをすることもありますが、

Q、先生の多忙化解消、負担軽減のためにも必要な学校には校内電話の導入なども考えてはどうか。

A、校内電話は保護者からの欠席の連絡や有事の際の連絡など、校内の行き来が不要で教職員の負担軽減が図られると認識している。旧沼南地区の学校には設置しているものの、全ての小中学校への設置には至っていない。

今回土小学校の改良工事では設置をしますが、今後は無線等による通話手段も考えられることから導入に当たってはより効果的な手段がないか検討が必要と考えている。

ヘルプマーク

ライフワークとしても取り組んでいるヘルプマーク普及ですが、本年8/30より千葉県でも作成し配布を始めました。

柏市が先駆けて取り組んだことは大変意義深いと考えます。

この度、障害福祉課や近隣センターでの配布やこれまでより積極的な周知をするようにしましたので、配慮の必要な方はご利用ください。

広報かしわ、選挙公報、全戸配布

私は昨今、情報公開の在り方や市政への無関心への問題意識があります。現在配布率75%の広報かしわや選挙公報の全戸配布をすべきとの立場で質問をしました。

Q、情報に触れる公平性や市民の柏市への理解の観点からも全戸配布の効果や必要性もあると考えるが現状や認識はどうか。

A、広報かしわは現在新聞購読世帯には新聞折り込みを、新聞未購読世帯のうち配布を希望する世帯には無料での宅配サービスを行っている。

現在、コスト面や記事の速報性などを総合的に判断し、全戸配布が出来ないという課題を抱えている。

ご指摘のとおり、広報かしわは市民の皆様とのコミュニケーションや情報を伝える手段として大変重要と考えている。そのような情報を市民の皆様が読もうが読まなかりょうがまず届けるべきという議員のメッセージは重く受け止めている。

あとがき

今の社会には「寛容さ」というものが失われつつあるような気がします。

例えば、園児の声がうるさいなどで保育園が開園出来ないことは全国で聞き、公園で声を上げたり、ボールで遊んでいたら苦情が入り遊びも禁止、夏場に救急隊や消防員がコンビニでジュースを買ったら指摘され、喫煙者は叩かれ（私は吸いませんが）、枚挙にいとまがありません。

ネットの普及のためなのか、ひとりをとことん叩くような傾向も感じます。

私自身、個人間や社会、議会でも寛容さの重要性を感じる次第ですが、皆様はどのように考えますでしょうか。

寛容とは異なる意見や態度に関し一定の理解を示し許容することです。

その反面、立場ある人間や組織の違法や不正に対しては厳正に対処すべきと考えます。

柏市の職員も不祥事が増えています。最近では小学校の教頭が無免許運転で逮捕され（免許証の偽造も）、休暇の不正取得やパスポートセンター職員の手数料に関する不正などもありました。

公務員の不正などに関しては名前を公表し、退職や責任を求めるなど厳しい対応が必要と考えます。この度の関西電力役員の金品授受問題なども然りです。

今後も寛容さを持ちながらも厳しく柏市をチェックしてまいります。

北村
かずゆき
連絡先

〒277-0054
千葉県柏市南増尾 2-8-27
TEL **090-7414-4205**
MAIL **k.kitamura1981@gmail.com**

北村
かずゆき
プロフィール

1981年 9月16日生まれ
1994年 酒井根小学校 卒業
1997年 酒井根中学校 卒業
2000年 東洋大学付属牛久高校 卒業
2003年 拓殖短期大学経営学部経営学科 卒業
2006年 社会保険労務士試験合格
社労士事務所勤務

2010年 参議院議員 秘書
～2014年
2015年 柏市議会議員選挙初当選
2019年 柏市議会議員選挙2期目当選
【現在】社会保険労務士としても活動中
【趣味】登山、読書、マラソン

